

ロボットづくりの情熱

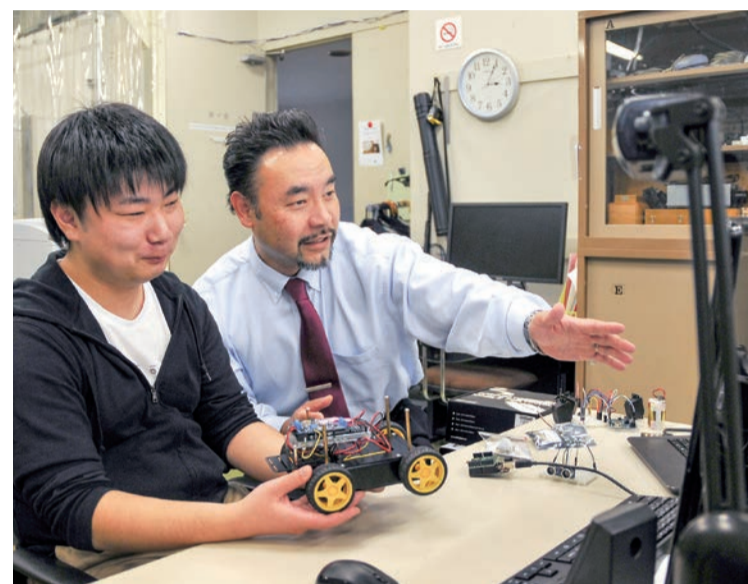
理工・水野研究室

阿部 汐那さん

阿部汐那さん(理工4・宮城県気仙沼高)は機械工学科の水野純研究室でロボット研究に取り組む。

卒業研究では、より安心・安全な生活をサポートするロボットの開発に挑戦。異常をセンサーで感知し、離れた場所においてもスマートフォンなどで自宅の様子を知ることが出来る見張り番のようなロボットを目指している。

留守中、ロボットが自律走行し、巡回監視を行う。侵入者の気配を感知したら追跡し、障害物や妨害も回避しながら追い続ける。モードを切り替えれば、外出先からスマートフォンを使っての遠隔操作も可能。



開発中のロボットを手に水野教授の指導を受ける阿部さん(左)

所属し、自作のエレキレースでリズムを刻むことも。水野教授は、「課題発見力に優れ、自分なりに解決しようとする研究意欲の高い学生。研究室や大学を存分に活用しながら高度な研究に挑んでほしい」と期待を寄せている。

VRの可能性を研究

理工・木村研究室

廣瀬 陽成さん

廣瀬陽成さん(理工4・福島県喜多方高)はプログラミングが得意。情報電子工学科の木村健司研究室では週2件のプログラミングの課題に取り組む毎日。

研究室には、出身も高校も同じである中村薫さん(理工4)ら合わせて3人がおり、廣瀬さんは「教え、教えられている」と笑顔で話す。指導の木村助教は廣瀬さんのことを「口数少なく、おとなしい印象だが、興味があることにははたむきにに取り組む学生」と評す。



研究に取り組む廣瀬さん(右)と木村助教

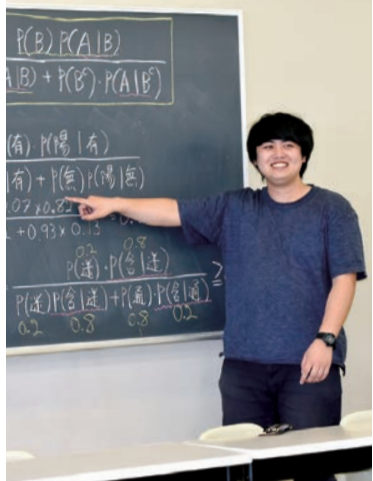
卒業研究では、ソフトウェアの開発を通じてバーチャル空間で暮らす(理工4・福島県喜多方高)はプログラミングが得意。情報電子工学科の木村健司研究室では週2件のプログラミングの課題に取り組む毎日。

地理情報から商圈分析

経営・関口ゼミ

下平 紘也さん

「父が自営業を営んでおり、企業経営に興味があった。経営に関する話を幅広く学びたかった」と入学のきっかけを話す下平紘也さん(経営3・岩手県盛岡市立高)。経営学部の関口駿輔ゼミで勉学に励んでいる。



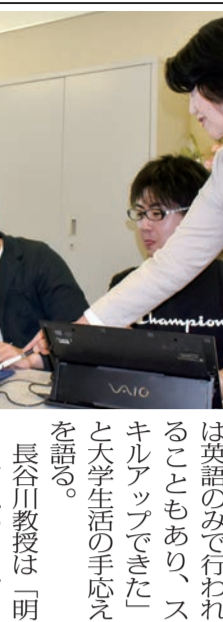
「父が自営業を営んでおり、企業経営に興味があった。経営に関する話を幅広く学びたかった」と入学のきっかけを話す下平紘也さん(経営3・岩手県盛岡市立高)。経営学部の関口駿輔ゼミで勉学に励んでいる。

将来見据え英語力培う

人間・長谷川ゼミ

石澤 雅法さん

「培ってきた英語力を生かした仕事をしたい」と話す石澤さん(人関4・福島県日本大学東北高)。言語学を研究する長谷川香子ゼミに所属し、英語の語源や発音などを学んでいる。「ゼミは英語のみで行われることもあり、スキルアップできた」と大学生活の手応えを語る。



「培ってきた英語力を生かした仕事をしたい」と話す石澤さん(人関4・福島県日本大学東北高)。言語学を研究する長谷川香子ゼミに所属し、英語の語源や発音などを学んでいる。「ゼミは英語のみで行われることもあり、スキルアップできた」と大学生活の手応えを語る。

認知度アップ図る

こめぼこ商品化プロジェクト

武藤 有哉さん



こめぼこの魅力をPRする武藤さん(左)4月29日、石巻市民球場

観光で盛り上げる

ボランティア活動

阿部 美奈さん



高菜フェスで来場者を案内する阿部さん(右)11月27日、松島海岸

観客を沸かせる

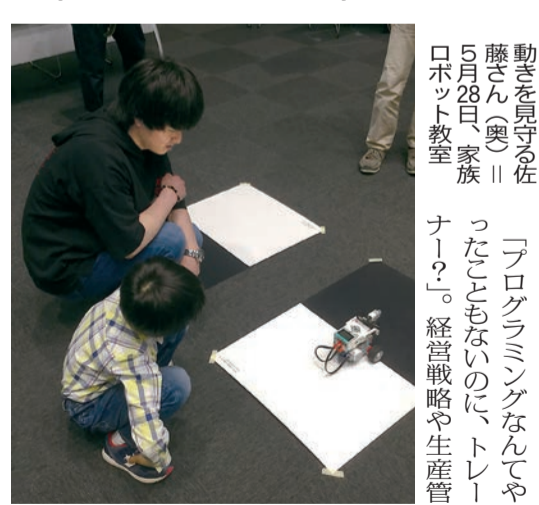
ダンス愛好会

齋藤 大寛さん



切れ味鋭い踊りを全身で演じる。ダンス愛好会(会)

楽しさを伝える



プログラミング体験教室

大学の魅力PR

学生スタッフ

千葉 華穂さん



図書館を案内する千葉さん(左)と長岡さん(右)4月29日、石巻市民球場

魚と知恵比べ

フィッシング愛好会

加藤 心さん



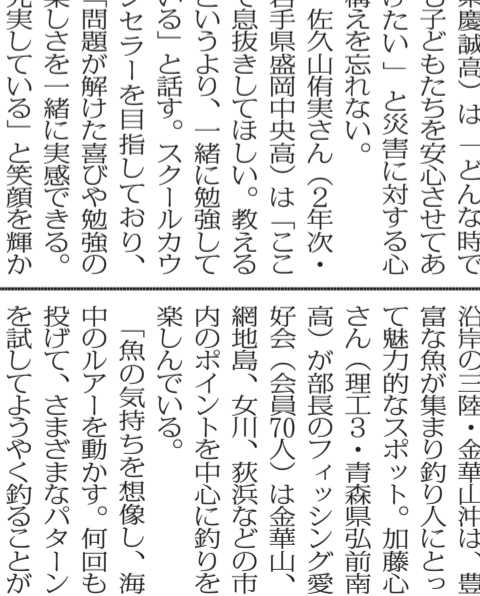
釣果は体長30センチのベッコウイン、2017年11月網地島



小中学生に特別な放課後を提供

人間教育学科「がってん塾」

人間教育学科「がってん塾」



人間教育学科「がってん塾」

人間教育学科「がってん塾」